

糖尿病網膜症はどんな病気？

高血糖によって、目の中に張りめぐらされた血管が傷んでしまう病気です。現在、失明原因第2位の病気です。

眼科の検査で瞳孔を開くのはなんで？

視力・眼圧・眼底など色々な検査があります。

糖尿病網膜症の方は、特に眼底検査が必要です。

目の奥を詳しく調べるためには、瞳孔を開く必要があります。

糖尿病瓦版

瞳孔が開いている眼底の見え方



瞳孔が開いていない眼底の見え方



周りが暗くて見にくいな…



瞳孔が開いていないと、診察の時に眼底を観察できる範囲が狭くなり、写真もきれいに写りません。見えない部分に病気が隠れていると、治療が遅れてしまう可能性もあります。

糖尿病といわれたら定期的な眼科受診を！

糖尿病網膜症は自覚症状がないまま進行します。

症状がでたときにはすでに重症になっている場合もあります。

医師の指示のもと定期的に眼科へ受診しましょう。

また、瞳孔を開くと半日ほど見にくい・まぶしい状態が続きます。

車や自転車の運転は危険なので、公共交通機関などを利用して受診しましょう。



次号（12月版）は、歯科衛生士からのお話です。

令和五年九月版

春日井市民病院
糖尿病療養指導グループ発行

担当
視能訓練士